

農家のみなさんへ

ご存じですか？ 「地域計画」

農業者の高齢化や後継者不足により、地域の農地を農地として維持することが難しくなっています。

将来にわたって地域の農業と農地を残していくためには、①誰が耕作を担うのか、②耕作を担う人が経営しやすい環境をどう整えるか——を考えなければなりません。

このことを地域が一体になって考えていくのが、地域計画の策定の取り組みです。地域計画は令和7年3月までに策定します。

地域計画
とは？

- 10年後、地域の農業をどうしていきたいか、「いつ」、「誰が」、「どの農地を」担っていくのかを話し合って決める計画です。
- この話し合いの結果を地図に落としこんだものが「目標地図」です。

地域で農業を営むみなさんが主役となる計画です。
**市町村が開催する話し合いへの参加や
意向調査に是非ご協力ください！**

- 効率的な利用に向けて農地を交換・集約（担い手ごとに色付け）
- 受け手が決まっていない場合は白抜きや「今後検討」としておき、決まり次第色付けしていく



島根県江津市の計画

【お問い合わせ先】

〒683-8686 米子市加茂町一丁目1番地

□米子市経済部農林水産振興局農林課

電話 (0859) 23-5231

FAX (0859) 23-5228

E-mail nourin@city.yonago.lg.jp

□米子市農業委員会

電話 (0859) 23-5277

FAX (0859) 23-5228

E-mail nogyo@city.yonago.lg.jp

このようなお悩み、不安はありませんか？

農作業がきつくなってきた

息子は会社勤め。
いつ帰ってくるかわからない……

先祖代々受け継いできた
農地を任せられる人を見つけたい

高齢化の進んだ
地域の将来が心配



その思いを「地域計画」に反映させましょう！

こんなことを話し合います！

- ・ 地域農業の現状と課題
- ・ 地域農業の将来の在り方
- ・ 農用地の集約化に向けた目標や取り組み
- ・ 地域内の農業を担う者の確保、育成方法
- ・ 農地中間管理機構の活用方法 等



みなさんの話し合いの結果が「地域計画」になります



話し合いを進めることで、地域のみなさんの将来展望や危機意識を共有することができます。担い手不足な地域こそ、早めの話し合いが大切です。

他人事じゃなく、地域の関係者全員の問題なんだね。

まずは話し合いに参加してみるか！



地域計画に関するご相談・ご質問は、市町村農政担当課、農業委員会等までご連絡ください。